



交流深め催し満喫

ママサロンのクリスマス会

大船渡

NPO法人こそだて
シップ（伊藤怜子代
表）による「ママサロ
ンのクリスマス会」は

3日、大船渡市盛町の
カメラアホールで開か
れた。同日はクリスマ
スにちなんださまざま
な催しが企画され、多
くの親子がイベントを
通じて交流を深めてい
た。

同法人は、妊婦や乳
幼児およびその家族に
対して、子育て支援に
関する事業を行い、東
日本大震災の被災地
において日常的に安全で
安心できるような環境
をつくり、健やかな子
どもの育成に寄与しよ
うと設立。

一昨年9月に、大船
渡、陸前高田の助産師

有志が団体を結成し、
気仙管内の被災地母子
支援活動を開始。
専門職としての知識
と経験を生かし、対象
者と同じ目線で身近に
寄り添いながら地域振

興の一助として取り組
んできており、昨年N
PO法人となった。
クリスマス会は、地
域で子育て支援が広が
るきっかけにと昨年に
引き続き行われ、会場
には多くの親子が集っ
た。

同日は、親子で協力
してのオリジナルケー

ラプの会員がサンタク
ロースに扮して登場し
たり、おはなしころり
んによる読み聞かせが
行われるなどして大き
なにぎわいをみせた。
伊藤代表は「大事な
赤ちゃんを見守ってい
き、健やかに育ってほ
しい」と話していた。



ラプの会員がサンタク
ロースに扮して登場し
たり、おはなしころり
んによる読み聞かせが
行われるなどして大き
なにぎわいをみせた。
伊藤代表は「大事な
赤ちゃんを見守ってい
き、健やかに育ってほ
しい」と話していた。